

带状疱疹ワクチン公費接種（横浜市）のご案内

令和7年度7月より、横浜市带状疱疹ワクチンの公費接種が始まりました。

[詳細は、横浜市のホームページ「【横浜市】带状疱疹ワクチン接種」をご覧ください。](#)

●公費による接種可能期間

1回目の接種：令和7年7月1日～令和8年1月29日

2回目の接種：令和7年9月1日～令和8年3月31日

※2回の接種は少なくとも2か月の間隔（遅くとも6カ月以内）が必要であり、助成を受けるためには2回目の接種が上記期間内であることが必須です。

※当院では、令和8年4月1日以降は、自費となるため、1回目の接種を、令和7年12月31日までの期間を推奨しています。

●接種対象者

横浜市内に住民登録があり、接種日現在で以下いずれか1つに該当する方

- ・65歳を迎える方
- ・60～64歳で対象となる方（※1）

令和7年度から令和11年度までの5年間の経過措置として、その年度内に70、75、80、85、90、95、100歳（※2）となる方

※1：ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

※2：100歳以上の方については、2025年度のみ、全員対象となります。

●接種ワクチン

生ワクチン：ピケン 4,000円×1回接種

不活化ワクチン：シングリックス 10,000円×2回接種

●接種方法

当院では、带状疱疹ワクチン接種の電話予約は承っておりません。診療受付時間内にて、ご来院頂き、接種予約を受け付けます。数日お時間頂くため、当日接種は出来かねます。

●持ち物

- ①横浜市から送付された予診票
- ②保険証又はマイナンバーカード・診察券（お持ちの場合）
- ③1回目の接種済証（シングリックス定期接種2回目の場合）
- ④自己負担金免除書類（お持ちの方のみ）